

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
小山市	生井地区（網戸）	令和3年3月19日	令和5年2月28日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	198.7ha
②アンケート調査等に回答した農地所有者又は耕作者の耕地面積の合計	140.3ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	49.5ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	17.9ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	33.6ha
<p>（備考）</p> <p>③ i は、アンケートにおける農業後継者の有無を問う設問に対して、「その他」と回答したものの農地の面積の集計</p> <p>③ ii は、アンケートにおける農業後継者の有無を問う設問に対して、アンケートに未回答もしくはアンケート未実施の者の農地の面積の集計</p> <p>なお、③のうち、「後継者がいない」と回答した者の農地の合計面積は、6.5haである。</p>	

2 対象地区の課題

当集落には、中心経営体となる認定農業者は4経営体ある。その他、人・農地プランにおいて11経営体が中心経営体に位置付けられている。中心経営体の引き受ける意向のある耕作面積が、75歳以上で後継者未定の農業者の耕作面積、後継者不明の農業者の耕作面積および後継者がいない農業者の耕作面積の合計を超えており、農地の受け手は確保されている。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

当集落の農地利用は、中心経営体である認定農業者4経営体、非認定農業者11経営体および現在の入り作者（他集落における中心経営体）が担うこととするほか、隣接する集落からの入り作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受け入れを促進することにより対応していく。

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
小山市	生井地区（檜木）	令和3年3月19日	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	13.2ha
②アンケート調査等に回答した農地所有者又は耕作者の耕地面積の合計	7.8ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	3.5ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	1.8ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0ha
(備考) ③ i は、アンケートにおける農業後継者の有無を問う設問に対して、「その他」と回答したものの農地の面積の集計 ③ ii は、アンケートにおける農業後継者の有無を問う設問に対して、アンケートに未回答もしくはアンケート未実施の者の農地の面積の集計 なお、③のうち、「後継者がいない」と回答した者の農地の合計面積は、0.06haである。	

2 対象地区の課題

当集落には、中心経営体となる認定農業者、および集落営農組織は存在しない。その他、人・農地プランにおいて中心経営体に位置付けられている経営体も存在しない。中心経営体の引き受ける意向のある耕作面積よりも、75歳以上で後継者未定の農業者の耕作面積、後継者不明の農業者の耕作面積および後継者がいない農業者の耕作面積の合計が、1.86ha多く、新たな農地の受け手の確保が必要。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

当集落の農地利用は、現在の入り作者（他集落における中心経営体）が担うこととするほか、さらに隣接する集落からの入り作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受け入れを促進することにより対応していく。

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
小山市	生井地区（生良）	令和3年3月19日	令和5年2月28日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	73.2ha
②アンケート調査等に回答した農地所有者又は耕作者の耕地面積の合計	53.2ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	15.7ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	3.6ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	16.7ha
(備考) ③ i は、アンケートにおける農業後継者の有無を問う設問に対して、「その他」と回答したものの農地の面積の集計 ③ ii は、アンケートにおける農業後継者の有無を問う設問に対して、アンケートに未回答もしくはアンケート未実施の者の農地の面積の集計 なお、③のうち、「後継者がいない」と回答した者の農地の合計面積は、8.6haである。	

2 対象地区の課題

当集落には、中心経営体となる認定農業者は3経営体あり、その他、人・農地プランにおいて6経営体が中心経営体に位置付けられている。中心経営体の引き受ける意向のある耕作面積が、75歳以上で後継者未定の農業者の耕作面積、後継者不明の農業者の耕作面積および後継者がいない農業者の耕作面積の合計を超えており、農地の受け手は確保されている。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

当集落の農地利用は、中心経営体である認定農業者3経営体、非認定農業者6経営体および現在の入り作者（他集落における中心経営体）が担うこととするほか、隣接する集落からの入り作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受け入れを促進することにより対応していく。

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
小山市	生井地区（上生井）	令和3年3月19日	令和6年2月27日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	88.2ha
②アンケート調査等に回答した農地所有者又は耕作者の耕地面積の合計	70.4ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	11.9ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	5.6ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	1ha
<p>（備考）</p> <p>③ i は、アンケートにおける農業後継者の有無を問う設問に対して、「その他」と回答したものの農地の面積の集計</p> <p>③ ii は、アンケートにおける農業後継者の有無を問う設問に対して、アンケートに未回答もしくはアンケート未実施の者の農地の面積の集計</p> <p>なお、③のうち、「後継者がいない」と回答した者の農地の合計面積は、2.2haである。</p>	

2 対象地区の課題

<p>当集落には、中心経営体となる認定農業者は4経営体が中心経営体に位置付けられている。中心経営体の引き受ける意向のある耕作面積よりも、75歳以上で後継者未定の農業者の耕作面積、後継者不明の農業者の耕作面積および後継者がいない農業者の耕作面積の合計が、6.8ha多く、新たな農地の受け手の確保が必要。</p>
--

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<p>当集落の農地利用は、中心経営体である認定農業者4経営体および現在の入り作者（他集落における中心経営体）が担うこととするほか、隣接する集落からの入り作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受け入れを促進することにより対応していく。</p>

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
小山市	生井地区（下生井）	令和3年3月19日	令和6年2月27日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	150.1ha
②アンケート調査等に回答した農地所有者又は耕作者の耕地面積の合計	111.9ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	27.8ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	13.9ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	26.1ha
(備考) ③ i は、アンケートにおける農業後継者の有無を問う設問に対して、「その他」と回答したものの農地の面積の集計 ③ ii は、アンケートにおける農業後継者の有無を問う設問に対して、アンケートに未回答もしくはアンケート未実施の者の農地の面積の集計 なお、③のうち、「後継者がいない」と回答した者の農地の合計面積は、8.6haである。	

2 対象地区の課題

当集落には、中心経営体となる認定農業者は9経営体ある。その他、人・農地プランにおいて8経営体が中心経営体に位置付けられている。中心経営体の引き受ける意向のある耕作面積が、75歳以上で後継者未定の農業者の耕作面積、後継者不明の農業者の耕作面積および後継者がいない農業者の耕作面積の合計を超えており、農地の受け手は確保されている。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

当集落の農地利用は、中心経営体である認定農業者9経営体、非認定農業者8経営体および現在の入り作者（他集落における中心経営体）が担うこととするほか、隣接する集落からの入り作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受け入れを促進することにより対応していく。

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
小山市	生井地区（白鳥）	令和3年3月19日	令和6年2月27日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	96.9ha
②アンケート調査等に回答した農地所有者又は耕作者の耕地面積の合計	62.9ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	18.4ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	11.2ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	31.64ha
<p>（備考）</p> <p>③ i は、アンケートにおける農業後継者の有無を問う設問に対して、「その他」と回答したものの農地の面積の集計</p> <p>③ ii は、アンケートにおける農業後継者の有無を問う設問に対して、アンケートに未回答もしくはアンケート未実施の者の農地の面積の集計</p> <p>なお、③のうち、「後継者がいない」と回答した者の農地の合計面積は、3.1haである。</p>	

2 対象地区の課題

当集落には、中心経営体となる認定農業者は4経営体あり、そのほか、人・農地プランにおいて6経営体が中心経営体に位置付けられている。中心経営体の引き受ける意向のある耕作面積が、75歳以上で後継者未定の農業者の耕作面積、後継者不明の農業者の耕作面積および後継者がいない農業者の耕作面積の合計を超えており、農地の受け手は確保されている。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

当集落の農地利用は、中心経営体である認定農業者4経営体、非認定農業者6経営体および現在の入り作者（他集落における中心経営体）が担うこととするほか、隣接する集落からの入り作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受け入れを促進することにより対応していく。